

春の全国交通安全運動

4月6日(木)～4月15日(土)

運動の基本 「子供と高齢者の交通事故防止」

～事故にあわない・おこさない～

歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

(自転車については、特に自転車安全利用五則の周知徹底)

歩行者の皆さんは



暗くなると、ドライバーから歩行者・自転車が見えにくくなります。
夕暮れから夜間の外出は、明るい色の服装と夜光反射材等を使用してドライバーに自分の存在をアピールしましょう。

後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

シートベルト・チャイルドシートは命綱です。まずは大人が手本を示し、後部座席を含めた全ての座席で正しく着用しましょう。



自転車に乗るときは

- 1 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は、左側を通行
- 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 4 安全ルールを守る
 - ・ 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
 - ・ 夜間は、ライトを点灯
 - ・ 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
- 5 子供はヘルメットを着用

飲酒運転の根絶

飲酒運転は重大事故の原因となり、被害者の人生を奪うとても悪質な「犯罪」です。職場・地域・家族、みんなが協力して飲酒運転を「しない」「させない」を徹底しましょう。



～詐欺予防には電話対策～

対策① ナンバーディスプレイ電話機の設置

かかってきた電話番号を確認して、未登録の携帯電話番号や県外の電話番号、フリーダイヤルでかかってくる不審な電話番号にでないようにすれば、詐欺の電話を防げます。

対策② 詐欺撃退用電話の設置

非通知でかかってくる電話や犯人が使っている電話番号を着信拒否にすることができます。

※ ナンバーディスプレイ契約やサービスの申し込みが必要な場合があります。

補助金の交付や装置の無料貸し出しを行っている市町村があります。

対策③ 留守番電話作戦

家の電話をいつも留守番電話にしておき、メッセージを入れた人にだけ電話を架け直せば詐欺の電話を防げます。

電話に留守番電話機能が付いていればすぐに設定できて、利用料もかかりません。

